



広報いせさきが  
多言語で読める  
「カタログホット」  
配信中！



■購読する場合は  
「雑誌」としてリサ  
イクルしてください

発行 伊勢崎市 0270-24-5111 FAX 0270-23-9800  
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地 URL <https://www.city.isesaki.lg.jp>  
編集 広報プロモーション課 印刷 第一印刷株式会社 毎月1日発行

魅力ある高校生にインタビュー

# 明日へ ジャンプ

No.209

## 誰もが楽しめる社会を目指し 食の壁を超える新たな挑戦

伊勢崎高等学校 3年 ラハマン サミハ さん



「群馬イノベーション」



### プロフィール

ラハマン・サミハ  
趣味は音楽を聞くこと  
で特にK-popがお気に入り。  
女性アイドルグループのIVEの曲を聞くことが多く、大学生になったらライブに行きたいと話す。休日は母と一緒に出かけたり買い物をしたりして過ごしている。

伊勢崎高校に通うラハマンさんには、イスラム教で禁忌とされる食材を使用しない「ハラール食」を提供する店を出店するという夢があります。そんなラハマンさんにこの夢を抱いたきっかけを聞きました。「文化祭の打ち上げで友人たちが飲食店に向かう中、宗教上の理由から同じ食事を楽しめず、悲しさとしりぞきを感じました。その時に、誰もが同じように食事を楽しめる環境があればいいなと思い、ハラール食を提供する店を出店したいと考えるようになりました」

起業を夢見るようになったラハマンさんは、夢を実現するため、高校生などを対象に行われた群馬ビジネスアカデミーに参加したといいます。「ビジネスプランの作り方を学べると知り、参加しました。現役学生起業家の講演を聞き大きな刺激を受け、起業を将来の目標として強く意識するようになりました」  
起業への思いを強くしたラハマンさんは、自身のプランを発表するため、さまざまなビジネスのアイデアが集まる「群馬イノベーション」ド」への参加を決めました。「最初はファストフードチェーン店を作るという発表を行いました。審査員から学生特有の視点が大事と助言をもらいました。私が感じた不便さを解消するには、身近な場所でも誰もが気軽に利用できるキッチンカーが良いと思い、最終発表で内容を変更することにしました」  
最終発表で実体験を基に見直しを行ったプランを発表したラハマンさんは、見事、奨励賞を受賞しました。「奨励賞をもらえてうれしかったです。プレゼンすることもあるのですが、今後さまざまな発表の場などで経験を積み、夢を実現させたいです」

6月26日(金)にいせさきFMで放送します ●午前7時54分～ ●午後1時25分～ ●午後5時50分～

## 今月のインフォメーション



本市の人口(2026年5月1日現在)

■人口 210,945人(前月比-66)

■世帯数 98,536戸(前月比+219)



市税の納期

市民税・県民税・森林環境税(普通徴収) 1期  
納期限は6月30日(火)です

☎ 収納課(☎27-2723)

### 編集後記

今号では風水害への備えについて特集しています。近年、風水害は頻繁に発生し、その激しさも増しています。災害の発生を防ぐことはできませんが、日頃からの災害への心構えと対策で被害を減らすことはできます。市では、災害に関する情報をまとめた総合防災マップの作成のほか、伊勢崎市防災アプリや各SNSで避難情報などの発信も行っています。もしもの時に避難情報を受け取ることができるよう、各種媒体の登録をお願いします。

(三)